事業番号 2022 - 文科 - 21 - 0122

-					<u>事業番号</u>	2022 –	文科 - 21	
				令和4年度行		ューシート(文部和	学省)
事業名	特別支	援教育就学奨匠	协費負担等		担当部局庁	初等中等教育局		作成責任者
事業開始年度	昭	和29年度	事業終 ⁷ (予定)	了 年度 終了予定力	担当課室	特別支援教育課		特別支援教育課長 山田 泰造
会計区分	一般组	計						
根拠法令 (具体的な 条項も記載)		支援学校へ <i>0</i> :第4項及び第		に関する法律」	関係する 計画、通知:			0年3月30日閣議決定) 0年6月15日閣議決定)
主要政策・施策	子ども	,•若者育成支	援、障害者	施策、少子化社会対	対策 主要経費	文教及び科学振り	ĮĮ.	
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度以 内)	等の紹					支援学級等への就学の 対育の普及奨励を図るこ。		、障害のある児童生徒の保護者
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	度以内。 ・・ 負担金 法律補助) 都道府県 ・・ 補助金 (予算補助) 都道府県 (特別支援学校分)及び市町村 (特別支援学級分) ・・ 交付金 (法律補助) 国立大学法人附属特別支援学校及び附属小中学校の特別支援学級に在籍する児童生徒の保護者等 (補助率 都道府県及び市町村が援助した額の1/2、交付金は10/10補助)							
実施方法	: 補助、負担、交付							
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度要求
		当初予	算	12,164	12,397	12,413	13,649	15,974
		補正予	算	-	_	-		
	予算の状	前年度から		-	_	-	-	-
予算額·	況	翌年度へ約	繰越し	-	_	-		
執行額 (単位:百万円)		予備費	等	-	_	-		
		計		12,164	12,397	12,413	13,649	15,974
		執行額		10,727	9,483	10,358		
		執行率(%))	88%	76%	83%		
		予算+補正予算 執行額の割合		88%	76%	83%		
		歳出予算目	令	3和4年度当初予算	令和5年度要求		主な増減理	#
	特別	支援教育就学 補助金	奨励費	7,101	9,081	要求額のうち「重要政	₹策推進枠」:1,556百	万円
令和4·5年度	特別	支援教育就学	奨励費	5,995	6,312			
予算内訳 (単位:百万円)	特別	<u>負担金</u> 支援教育就学 交付金	奨励費	553		=		
		その他		0	0	1		
		計		13,649	15,974			

活動内容 (アクティビ ティ)	特別支援教育就学奨励費負 めに必要な援助を行った。	担金等を補助、負担、交付	し、特別支	援学校等	等へ就学する	幼児児童生作	走の保護者等	学の経済的負	担を軽減するだ
	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度 活動見込	5年度 活動見込
活動目標及び 活動実績 (アウトプット)		特別支援教育就学奨励費	活動実績	件	1,691	1,726	1,731		
(,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	減するために必要な援助を 実施。	の交付決定の件数	当初見込み	件	1,681	1,691	1,726	1,731	1,731
	算出	根拠		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度	活動見込
24 tt 40 t 11			単位当たり コスト	円	35,760	31,125	32,504	4	2,832
単位当たりコスト	実績額/	受給人数	計算式	円/人	10,727百万 円 /299,971 人	9,483百万 円 /307,306 人	10,358百万 円 /318,664 人	13,649百万	5円/318,664人
******************	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 3 年度	目標最終年度
成果目標及び 成果実績	特別支援学校中学部卒業	特別支援学校中学部卒業 者の進学・就職率((進学者	成果実績	%	98.8	98.7	98.5	98.5	-
(アウトカム)	者の進学・就職率を前年度	数+教育訓練機関等入学	目標値	%	98.6	98.8	98.9	98.9	-
	より向上させる。	者数+就職者数)/卒業者 数)	達成度	%	100.2	99.9	99.6	99.6	-
根拠として用いた 統計・データ名 (出典) 活動内容	学校基本統計 特別支援教育就学奨励費	担金等を補助、負担、交付	し、特別支	援学校等	手へ就学する	幼児児童生	走の保護者等	等の経済的負	担を軽減する
	めに必要な援助を行った。								
活動目標及び	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度 活動見込	5年度 活動見込
活動実績(アウトプット)		特別支援教育就学奨励費	活動実績	件	1,691	1,726	1,731		
	減するために必要な援助を 実施。	の交付決定の件数	当初見込み	件	1,681	1,691	1,726	1,731	1,731
	算出	根拠		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度	活動見込
単位当たり			単位当たり コスト	円	35,760	31,125	32,504	4	2,832
コスト	実績額/	受給人数	計算式	円/人	10,727百万 円 /299,971 人	9,483百万 円 /307,306 人	10,358百万 円 /318,664 人	13,649百万	5円/318,664人
	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 3 年度	目標最終年度
成果目標及び 成果実績	中学校及び義務教育学校	中学校及び義務教育学校 特別支援学級卒業者の進	成果実績	%	97.2	97	97.2	97.2	=
(アウトカム)	特別支援学級卒業者の進 学・就職率を前年度より向	学·就職率((進学者数+教	目標値	%	97.2	97.2	97	97	-
	L+++ Z	育訓練機関等入学者数+ 就職者数)/卒業者数)	達成度	%	100	99.8	100.2	100.2	-
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)	学校基本統計								

活動内 (アクテ ティ)	ィビ	特別支援教育就学奨励費負 めに必要な援助を行った。	負担金等を補助、負担、交付	し、特別支	援学校等	等へ就学する	幼児児童生徒	走の保護者等	Fの経済的負	担を軽減するた
~~		活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度 活動見込	5年度 活動見込
活動目標活動実	續		特別支援教育就学奨励費	活動実績	件	1,691	1,726	1,731		
())	<i></i>	減するために必要な援助を 実施。	の交付決定の件数	当初見込み	件	1,681	1,691	1,726	1,731	1,731
		算出	根拠		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度	[活動見込
W 11 ata			単位当たり コスト	円	35,760	31,125	32,504	4	2,832	
単位当たりコスト		実績額/受給人数			円/人	10,727百万 円 /299,971 人	9,483百万 円 /307,306 人	10,358百万 円 /318,664 人	13,649百万	5円/318,664人
		定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標3年度	目標最終年度
成果目標 成果実	續		特別支援学校高等部卒業者の進学・就職率((進学者数+教育訓練機関等入学者数+就職者数)/卒業者	成果実績	%	35.5	35.2	34.1	34.1	-
(アウトカ	5ム)	学・就職率を前年度より向上させる。		目標値	%	34.8	35.5	35.5	35.5	-
		TCE0.	数)	達成度	%	102	99.2	96.1	96.1	-
根拠として 統計・デー	ータ名	学校基本統計								
済・財産政策	政策	2 確かな学力の向上、豊かな心と健やかな体の育成と信頼される学校づくり								
の関係を計	施策	政策評価書 推進 https://www.mext.go.jp/content/20210922-mxt_kanseisk02-000017742- 2_8.pdf 政策評価書 URL bttps://www.mext.go.jp/content/20210922-mxt_kanseisk02-000017742- 2_8.pdf 該当箇所 P.1								

	事業所管部局による点検・改善									
			項目	評価	評価に関する説明					
国費投	事業の目的	 は国民や社会のニーズ	 を的確に反映しているか。	0	教育の機会均等の趣旨に則り、特別支援学校等への就学 の特殊事情を踏まえ、保護者のニーズを反映している。					
投入の必	地方自治体	、民間等に委ねることが	できない事業なのか。	0	都道府県及び市町村の行う就学奨励事業に対する補助であ り、民間等に委ねることはできない。					
要	政策目的の 事業か。	達成手段として必要かっ	適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い	0	特別支援教育を推進するにあたり、幼児児童生徒の就学機 会を確保するために必要かつ優先度の高い事業である。					
	競争性が確	保されているなど支出先	の選定は妥当か。	-						
		競争契約、指名競争契約 芯札又は一者応募となっ	又は随意契約(企画競争)による支出のうち、 たものはないか。	無	_					
	競争怕	生のない随意契約となっ	たものはないか。	無						
	受益者との1	負担関係は妥当であるだ	۸,	0	保護者の経済的負担能力により区分するなど、負担関係は 妥当である。					
	単位当たり	コスト等の水準は妥当か	0	0	就学奨励事業として補助対象となる限度額を設定するなど 適切な単位あたりコストとしている。					
事業の	資金の流れ	の中間段階での支出は	合理的なものとなっているか。	0	特別支援学級分の補助については、市町村への補助であるが、事務委任の関係で都道府県へ交付している。					
効率性	費目・使途だ	が事業目的に即し真に必	要なものに限定されているか。	0	就学奨励を行う経費については、法律等で定めており、必要 なものに限定されている。					
	不用率が大	きい場合、その理由は妥	当か。(理由を右に記載)	0	新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、学校行事の中 止等により不用が発生したと考えられる。					
	繰越額が大	きい場合、その理由は妥	当か。(理由を右に記載)	-	-					
	その他コスト	- 削減や効率化に向け <i>た</i>	工夫は行われているか。	0	平成29年度から、マイナンバーを活用することにより、保護者等が特別支援教育就学奨励費の申請をする際に必要だった課税証明書等の提出を省略することが可能となった。また、令和元年度に、執行誤りや過年度支給・返還を減らすため、主な執行誤りの事例と防止策をまとめ、各都道府県に共有した。					
事	成果実績は	成果目標に見合ったもの	りとなっているか。	0	概ね成果実績は成果目標を達成できており、見合ったものと なっている。					
業の有		当たって他の手段・方法 低コストで実施できている	等が考えられる場合、それと比較してより効果 らか。	-	-					
効性	活動実績は	見込みに見合ったもので	あるか。	0	交付件数に大幅な変動はなく、見込みに見合ったものであ る。					
	整備された	施設や成果物は十分に活	5用されているか。	-	-					
関連		業がある場合、他部局・ 体的な内容を各事業の	也府省等と適切な役割分担を行っているか。(役 5に記載)	-						
事業		事業番号	事業名]-					
点検・改	点検結果		是出された事業計画書や実績報告書等により審査 ており、適切に実施がなされている。	を行い、	支出の適正性、使途の確認、必要に応じて電話等での確認					
善結果	改善の 方向性		:実施するため、事業者より提供される事業計画 権認により、状況把握を行う。	書や実績	報告書等により審査を行い、支出の適正性、使途の確認、必					
	■									

外部有識者による点検対象外

行政事業レビュー推進チームの所見

の事一業の事

この事業はおおむね計画通りに予算執行されたものと考えられるが、さらなる事業の効率化を目指し、積算単価を再検証するなど、引き続きコスト 削減に努めるべきである。

改容

所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

執 善行 改

令和3年度決算の不用額は新型コロナウイルス感染症により、申請額が減少したためである。 令和5年度の概算要求にあたっては、本予算が義務的経費であることを踏まえ、特別な支援が必要な児童生徒等が増加傾向にあることを考慮し、 要求予算額の縮減は行っていないが、積算上では過去の執行実績を元に、増額が必要な費目については増額を、申請が減少している費目につ いては減額を行うなど、実績を反映した積算とした。引き続き、適切な執行を行い、特別支援学校等における教育の普及奨励を図っていく。

		関連する過去のレビューシートの		
平成23年度 123				
平成24年度 128				
平成25年度 121				
平成26年度 124				
平成27年度 119				
平成28年度 116				
平成29年度 121				
平成30年度 123				
令和元年度 文部科	学省 - 0117			
令和2年度 文部科	学省 0117			
令和3年度 2021	文科 20 0122 ※令和3年度実績を記入。執行実績がな			
資金の流れ (資金が受けていて、補足でいるかについて、 (単位:百万円)	[負担] [支出委任] A. 特別支援教育就学奨励費 負担金(特別支援学校分): 4679.6百万円 都道府県教育委員会 全47機関 (特別支援学校へ就学するために必要な経費を支出	文部科学 10357.8百 特別支援学校及び特別 就学するために必要な 「複助」 「支出委任」 B. 特別支援教育就学奨励費 補助金(特別支援学校分): 2194.2百万円 都道府県教育委員会 全47機関	訂万円 _{別支援学級へ}	(交付) E. 特別支援教育就学奨励費 交付金(国立分): 489.6百万円 国立大学 全46機関 国立大学附属特別支援学校及び附属小・中学校特別支援学級へ就学するために必要な経費を支出

全1,579機関

小・中学校特別支援学級へ就学 するために必要な経費を補助

		A.東京都教育委員会			B.北海道教育委員会	
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
	特別支援教育 就学奨励費負 担金	通学費、学校給食費、学用品購入費等	396	特別支援教育 就学奨励費補 助金	通学費、学校給食費、学用品購入費等	165.2
弗口. 体冷	計		396	計		165.2
費目・使途 (「資金の流れ」に		C.大阪府教育委員会			D.横浜市教育委員会	
おいてブロックことに最大の金額	■ 費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
が支出されている 者について記載する。費目と使送の双方で実情が	■修字类励賞補 ■ 助全	通学費、学校給食費、学用品購入費等	218.3	特別支援教育 就学奨励費補 助金	通学費、学校給食費、学用品購入費等	62.9
分かるように記載)			218.3	計		62.9
単X /		E.筑波大学			F.	
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
	特別支援教育 修学奨励費交 付金	通学費、学校給食費、学用品購入費等	206.9			
	計		206.9	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	法 人 番 号	業務概要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	ー者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	東京都教育委員会	8000020130001	特別支援学校の児童生徒 等の保護者等の経済的負 担を軽減するために必要な 援助を行う。(支出委任)	396	その他	-	-	-
2	北海道教育委員会	7000020010006	特別支援学校の児童生徒 等の保護者等の経済的負 担を軽減するために必要な 援助を行う。(支出委任)	318	その他	-	-	-
3	大阪府教育委員会	4000020270008	特別支援学校の児童生徒 等の保護者等の経済的負 担を軽減するために必要な 援助を行う。(支出委任)	292	その他	-	-	-
4	埼玉県教育委員会	1000020110001	特別支援学校の児童生徒 等の保護者等の経済的負 担を軽減するために必要な 援助を行う。(支出委任)	209	その他	-	-	-
5	福岡県教育委員会	6000020400009	特別支援学校の児童生徒 等の保護者等の経済的負 担を軽減するために必要な 援助を行う。(支出委任)	204	その他	-	-	-
6	愛知県教育委員会	1000020230006	特別支援学校の児童生徒 等の保護者等の経済的負 担を軽減するために必要な 援助を行う。(支出委任)	204	その他	-	-	-
7	千葉県教育委員会	4000020120006	特別支援学校の児童生徒 等の保護者等の経済的負 担を軽減するために必要な 援助を行う。(支出委任)	203	その他	-	-	-
8	神奈川県教育委員 会	1000020140007	特別支援学校の児童生徒 等の保護者等の経済的負 担を軽減するために必要な 援助を行う。(支出委任)	186	その他		-	-
9	兵庫県教育委員会	8000020280003	特別支援学校の児童生徒 等の保護者等の経済的負 担を軽減するために必要な 援助を行う。(支出委任)	170	その他	-	-	-
10	静岡県教育委員会	7000020220001	特別支援学校の児童生徒 等の保護者等の経済的負 担を軽減するために必要な 援助を行う。(支出委任)	150	その他	-	-	-

В								
	支 出 先	法人番号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	ー者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	北海道教育委員会	7000020010006	特別支援学校及び小・中学校の特別支援学級等の児童生徒等の保護者等の経済的負担を軽減するために必要な援助を行う。(支出委任)	165	その他		-	-
2	東京都教育委員会	8000020130001	特別支援学校及び小・中学校の特別支援学級等の児童生徒等の保護者等の経済的負担を軽減するために必要な援助を行う。(支出委任)	160	その他		-	-
3	神奈川県教育委員 会	1000020140007	特別支援学校及び小・中学校の特別支援学級等の児童生徒等の保護者等の経済的負担を軽減するために必要な援助を行う。(支出委任)	120	その他		-	-
4	福岡県教育委員会	6000020400009	特別支援学校及び小・中学校の特別支援学級等の児童生徒等の保護者等の経済的負担を軽減するために必要な援助を行う。(支出委任)	104	その他	-	-	-
5	大阪府教育委員会	4000020270008	特別支援学校及び小・中学校の特別支援学級等の児童生徒等の保護者等の経済的負担を軽減するために必要な援助を行う。(支出委任)	100	その他	-	-	-
6	兵庫県教育委員会	8000020280003	特別支援学校及び小・中学校の特別支援学級等の児童生徒等の保護者等の経済的負担を軽減するために必要な援助を行う。(支出委任)	98	その他	-	-	-
7	愛知県教育委員会	1000020230006	特別支援学校及び小・中学校の特別支援学級等の児童生徒等の保護者等の経済的負担を軽減するために必要な援助を行う。(支出委任)	85	その他	-	-	-
8	千葉県教育委員会	4000020120006	特別支援学校及び小・中学校の特別支援学級等の児童生徒等の保護者等の経済的負担を軽減するために必要な援助を行う。(支出委任)	84	その他	-	-	-
9	埼玉県教育委員会	1000020110001	特別支援学校及び小・中学校の特別支援学級等の児童生徒等の保護者等の経済的負担を軽減するために必要な援助を行う。(支出委任)	79	その他	-	-	-
10	静岡県教育委員会	7000020220001	特別支援学校及び小・中学校の特別支援学級等の児童生徒等の保護者等の経済的負担を軽減するために必要な援助を行う。(支出委任)	79	その他	_	-	-

C								
	支 出 先	法人番号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	ー者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	大阪府教育委員会	4000020270008	小・中学校の特別支援学級 等の児童生徒等の保護者 等の経済的負担を軽減す るために必要な援助を行 う。(支出委任)	218	その他	-	-	-
2	神奈川県教育委員 会	1000020140007	小・中学校の特別支援学級 等の児童生徒等の保護者 等の経済的負担を軽減す るために必要な援助を行 う。(支出委任)	159	その他	l	-	-
3	愛知県教育委員会	1000020230006	小・中学校の特別支援学級 等の児童生徒等の保護者 等の経済的負担を軽減す るために必要な援助を行 う。(支出委任)	155	その他	1	-	-
4	北海道教育委員会	7000020010006	小・中学校の特別支援学級 等の児童生徒等の保護者 等の経済的負担を軽減す るために必要な援助を行 う。(支出委任)	153	その他	1	-	-
5	千葉県教育委員会	4000020120006	小・中学校の特別支援学級 等の児童生徒等の保護者 等の経済的負担を軽減す るために必要な援助を行 う。(支出委任)	148	その他		-	
6	福岡県教育委員会	6000020400009	小・中学校の特別支援学級 等の児童生徒等の保護者 等の経済的負担を軽減す るために必要な援助を行 う。(支出委任)	135	その他	1	-	-
7	兵庫県教育委員会	8000020280003	小・中学校の特別支援学級 等の児童生徒等の保護者 等の経済的負担を軽減す るために必要な援助を行 う。(支出委任)	122	その他	1	-	-
8	埼玉県教育委員会	1000020110001	小・中学校の特別支援学級 等の児童生徒等の保護者 等の経済的負担を軽減す るために必要な援助を行 う。(支出委任)	105	その他		-	
9	東京都教育委員会	8000020130001	小・中学校の特別支援学級 等の児童生徒等の保護者 等の経済的負担を軽減す るために必要な援助を行 う。(支出委任)	103	その他	-	_	-
10	静岡県教育委員会	7000020220001	小・中学校の特別支援学級 等の児童生徒等の保護者 等の経済的負担を軽減す るために必要な援助を行 う。(支出委任)	99	その他	-	-	-

D								
	支 出 先	法人番号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	ー者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	横浜市教育委員会	3000020141003	小・中学校の特別支援学級 等の児童生徒等の保護者 等の経済的負担を軽減す るために必要な援助を行 う。	63	補助金等交付	1	-	-
2	岡山市教育委員会	5000020331007	小・中学校の特別支援学級 等の児童生徒等の保護者 等の経済的負担を軽減す るために必要な援助を行 う。	38	補助金等交付	-	-	-
3	札幌市教育委員会	9000020011002	小・中学校の特別支援学級 等の児童生徒等の保護者 等の経済的負担を軽減す るために必要な援助を行 う。	37	補助金等交付	ı	-	-
4	福山市教育委員会	7000020342076	小・中学校の特別支援学級 等の児童生徒等の保護者 等の経済的負担を軽減す るために必要な援助を行 う。	35	補助金等交付	ı	-	-
5	大阪市教育委員会	6000020271004	小・中学校の特別支援学級 等の児童生徒等の保護者 等の経済的負担を軽減す るために必要な援助を行 う。	34	補助金等交付	1	-	-
6	浜松市教育委員会	3000020221309	小・中学校の特別支援学級 等の児童生徒等の保護者 等の経済的負担を軽減す るために必要な援助を行 う。	27	補助金等交付	1	-	-
7	新潟市教育委員会	5000020151009	小・中学校の特別支援学級 等の児童生徒等の保護者 等の経済的負担を軽減す るために必要な援助を行 う。	26	補助金等交付	1	-	-
8	川崎市教育委員会	7000020141305	小・中学校の特別支援学級 等の児童生徒等の保護者 等の経済的負担を軽減す るために必要な援助を行 う。	25	補助金等交付	-	-	-
9	広島市教育委員会	9000020341002	小・中学校の特別支援学級 等の児童生徒等の保護者 等の経済的負担を軽減す るために必要な援助を行 う。	25	補助金等交付	-	-	-
10	熊本市教育委員会	9000020431001	小・中学校の特別支援学級 等の児童生徒等の保護者 等の経済的負担を軽減す るために必要な援助を行 う。	25	補助金等交付	-	_	_

E								
	支 出 先	法 人 番 号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	ー者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	国立大学法人筑波 大学	5050005005266	特別支援学校及び小・中学校の特別支援学級等の児童生徒等の保護者等の経済的負担を軽減するために必要な援助を行う。	207	補助金等交付	-	-	-
2	国立大学法人北海 道教育大学	5430005004015	特別支援学校及び小・中学校の特別支援学級等の児童生徒等の保護者等の経済的負担を軽減するために必要な援助を行う。	10	補助金等交付	-	-	-
3	国立大学法人京都 教育大学	8130005005528	特別支援学校及び小・中学 校の特別支援学級等の児 童生徒等の保護者等の経 済的負担を軽減するため に必要な援助を行う。	9	補助金等交付	-	_	-
4	国立大学法人新潟 大学	3110005001789	特別支援学校及び小・中学 校の特別支援学級等の児 童生徒等の保護者等の経 済的負担を軽減するため に必要な援助を行う。	8	補助金等交付	-	_	_
5	国立大学法人鹿児 島大学	6340005001879	特別支援学校及び小・中学校の特別支援学級等の児童生徒等の保護者等の経済的負担を軽減するために必要な援助を行う。	8	補助金等交付	-	-	-
6	国立大学法人滋賀 大学	2160005005646	特別支援学校及び小・中学 校の特別支援学級等の児 童生徒等の保護者等の経 済的負担を軽減するため に必要な援助を行う。	8	補助金等交付		-	-
7	国立大学法人熊本 大学	2330005002106	特別支援学校及び小・中学 校の特別支援学級等の児 童生徒等の保護者等の経 済的負担を軽減するため に必要な援助を行う。	8	補助金等交付	-	-	-
8	国立大学法人富山 大学	4230005003054	特別支援学校及び小・中学校の特別支援学級等の児童生徒等の保護者等の経済的負担を軽減するために必要な援助を行う。	8	補助金等交付	-	_	-
9	国立大学法人埼玉 大学	6030005001803	特別支援学校及び小・中学校の特別支援学級等の児童生徒等の保護者等の経済的負担を軽減するために必要な援助を行う。	8	補助金等交付	-	-	-
10	国立大学法人長崎 大学	3310005001777	特別支援学校及び小・中学校の特別支援学級等の児童生徒等の保護者等の経済的負担を軽減するために必要な援助を行う。	8	補助金等交付	-	-	-

国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

	ブロック 名	契 約 先	法人番号	業務概要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者 数)	落札率	ー者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (契約額10億円以上)
1		_	_	-	-		-	-	-